

Eとこ・ええ街協議体通信

VOL.13

令和6年11月

高齢者が住み慣れた地域で自分らしくイキイキと暮らしていけるよう、住民同士の支え合いのある地域づくりに取り組んでいます。「生活支援体制整備事業」は、高齢者の生活支援、介護予防、社会参加等を推進しています。この通信は、協議体や地域で行われている活動や取り組みなどを地域の皆様と情報共有し、つながり・支え合いを広げていくことを目的に作成しています。

令和6年4月～11月まで行われた東1圏域内(秋田市東通、手形、手形山、千秋久保田町)での地域サロンの一部をご紹介します。



10月 東通町内会 「あたまの体操」
75歳以上の方が運転免許更新時に受ける「認知機能検査」を脳トレとして行いました。
軽い運動も行い、笑いの絶えない時間でした。



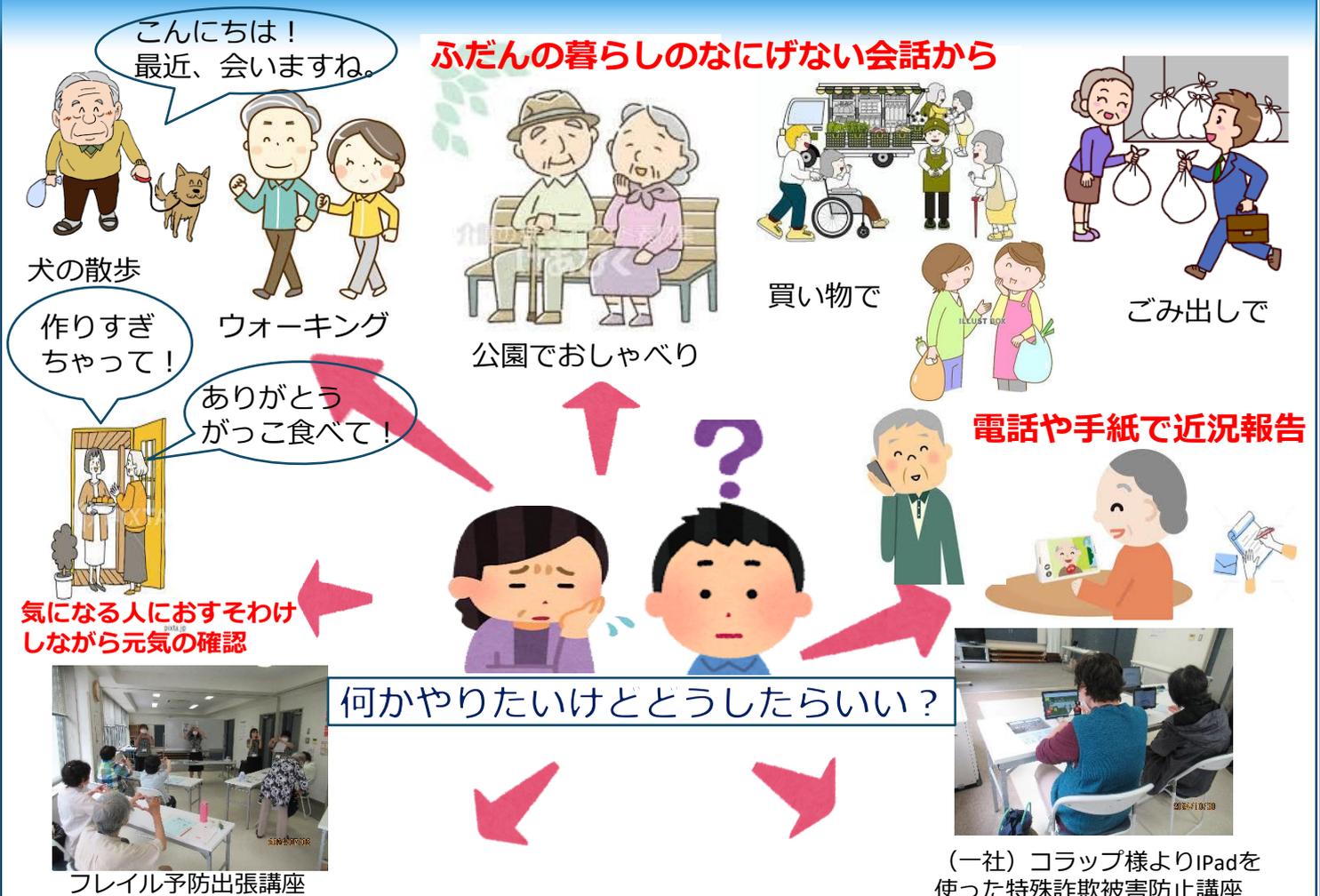
9月 サロン「プラチナ」
アルソック秋田(株)様の防犯講座を受けました。
防犯カルタで自己防衛の知識を楽しく学びました。



4～11月 閻信寺 「清掃サロン」
秋田大学教育学部の学生さんも多数参加！
多世代での話に花が咲きました。



つながり続けるために地域では？



私たちの街でも豊かなつながりが広がっています

若葉町「歌の会」



ローズの会



ウォーキングの会



カフェ月別邸



東通6丁目町内会「むつみ会」



鳴登町「いきいきサロン」



東通町内会「お茶っこの会」



はつらつクラブ



大樹会



明田町内会「明田お茶っこの会」



いいね、ばっけの会



人と人とのつながりや交流を深めることで、いざというときに助け合える関係性ができると思います。また、共に同じ時間を過ごし笑い合えることも介護予防になります。住民同士のつながりが広がるようお手伝いしたいと思います。地域のためになにかをしたい・・・、こういう楽しみのあるかな・・・と思っている方、ぜひご相談ください！